

東熊会会員による「里帰り講話」概要

日時 平成29年9月7日(木) 9:45~11:40
場所 上天草市立姫戸中学校 図書室
対象 同校生徒、教職員等
講師 株式会社ヒート・ビート代表取締役プリンシパル 池田 輝久 氏
参加者 56人(生徒44人、教職員等12人)
テーマ 「大人の社会で求められること~夢・挑戦~」

【講話概要】

○今日は大人の社会で求められることについてみなさんにお話しします。私は、夏目漱石とビートルズが大好きです。先日も草枕の舞台である玉名市(天水町)に行ってきました。とても感動しました。さて、初めて姫戸中に来ましたが、皆さん素晴らしいですね。座っている姿勢がいいし、全員が真剣に話を聞いている。とても気持ちがいいです。また、学校ホームページにも「率先立ち止まり挨拶」の実践とあります。全校生徒で、これを実践している学校は、日本全国でもそう多くはないと思います。



これからの社会が求める人材とはどのような人なのでしょうか。キャプテンやリーダーの経験がある人も素晴らしいですが、補欠でも部活動等を続けて頑張った人も社会人では活躍しています。高い能力が発揮できる人、言い換えれば高い脳力が発揮できる人です。社会で偉くなれるのはどんな人だと思いますか。それは「声の大きな人」です。では、社会で活躍できる人とはどのような人でしょうか。それは「明るい人・元気な人・優しい人」です。相手にそう思わせるよう前向きな意識・行動が必要ですね。姫戸中の全校生徒がこのように見えたら、きっと素晴らしい学校になります。また、姫戸中で取り組まれている「率先立ち止まり挨拶」は素晴らしい取組です。挨拶のルールは「自分から、明るい声と表情で、立ち止まって、誰にでも」することです。相手に先に挨拶をされたら「まいりました。」と言います。これからみんなで毎日実践してみてください。そうすれば、さらに「挨拶のすばらしい姫戸中」になります。

○さて、人間の値段はいくらでしょう。人間が備えているあらゆる物質の原材料費は、約3000円です。しかし、人間は奇跡の産物なんです。あなたの値段はいくらですか。最新のロボットは何億円という高い値段。しかし、人間のような器用な手先は難しいです。ですから、ロボットより何倍も凄い価値があるんです。人間は進化の過程で画期的な発見をしました。「文字・道具・火・コミュニケーション」です。このことで、地球上で繁栄してきました。また、脳は、左脳(文字・言語)と右脳(イメージ・映像)が働きます。右脳を使いましょう。スマホ等は左脳、新聞は右脳。新聞を読むと右脳の活性化につながります。是非読んでください。

○以前の日本サッカーは「シュート」を打てずに勝てなかった。日本は農耕民族であり、みんなで一緒に行動するために失敗ができなかった(減点主義)。しかし、アメリカは狩猟民族で何回も獲物に向かってチャレンジする。撃たないとあたらない(得点主義)。とにかくシュートをうつこと。学校でのシュートは「手を挙げて発表すること」です。みんなの前でどんどん手を上げること。間違いを恐れずに発表すること、これらは大人になってもとても大事なことです。最後に、同じ事を繰り返すことで、すばらしい事が起きます。姫戸中の生徒の皆さん。これからも自分の夢の実現に向けて毎日の実践を頑張ってください。